



バックナンバーは  
こちらからお読み  
いただけます。

## 二人がけのダイニングテーブル。

### 『この味がいいね』と 君が言ったから七月六日は サラダ記念日

という俵万智さんの短歌を思い出しました。当時は中学生くらいだったんで、この短歌が何故そんなに流行ってたのかピンときませんでした。今では逆に通り過ぎてしまってピンときません。(汗) だって二人がけのダイニングテーブルなんて座ること無いですからね。

(ピンときませんが、その時の淡い思い出はいつでも再生可能ですよ。)

僕自身が賃貸アパートで暮らしたのは学生時代の狭くて古いワンルームだけなので、この賃貸ハイツが新婚の夫婦にどう映るかよく分かりません。

よく分かりませんが、「インテリアコーディネートレシピ」というずいぶん長い名前の賃貸ハイツの室内を体験してみませんか?とお声がけいただいたのでこの場で体験しております。

もちろん僕にはすでに家も家族もあって自分自身が借りることはありえないことを伝えてますし、おじさんが「インテリアコーディネートレシピ」やらを体験して誰に何を伝えればいいのかもよくわかりません。

よく分かりませんが、冷蔵庫と洗濯機だけ買えばとりあえず生活できそうな感じです。

「畳は契約後に表替えします。」とメッセージボードに書いてあったので、

「和室はもう少しきれいになるかな?」と言う感じ。和室が無い家も増えてるって聞きますが、僕は絶対和室は欲しい派です。寝転びたいんです。とりあえず。

仕事から帰ってきてビールを飲んだ後、大の字で寝転びたい。「帰って寝転びたい」とか若い人は思わないかもですね・・・。

だが!とにかく。

おじさんは寝転びたい。

こんなソファーにもとりあえず寝転びたいんですが、今日はこんな感じでおとなしく座ります。全然 落ち着かないです・・・。案の定。やっぱり寝転びたい。

ちなみに 写真で私が座ってるソファーはおじさん1人は寝転べるソファーです。

クッションを使えばより快適に寝落ちできる感じですね。

テレビボードにテレビを置けば、仰向けに寝ながら首を少し丸めてテレビが見れますね。(一番 幸せな体勢です。笑)

こういうソファーを見ると一瞬 欲しくなりますが、そもそもソファーを選ぶのはもちろん 部屋のコーディネートをする元気も時間もないんですね。

ちなみにこの「インテリアコーディネートレシピ」は インテリアデザイナーの方のアドバイスで選んだ家具でコーディネートされている家具付き賃貸住宅だそうです。

どうりでお洒落な感じがするわけです。ということは ひょっとしたら ここに立っただけで少しお洒落に見えるかもしれないと思って写真を撮ってもらいました。・・・僕が5頭身という現実を突き付けられるだけの写真になっていますね。



(8頭身くらいの若い男女だと絵になるんでしょうけどね!!)

『この部屋がいいね』と君が言ったから11月5日は上田記念日という短歌を詠んで帰りたいと思います。

(11月5日は僕の誕生日なので。)

個人的にはインテリアコーディネートをみるだけでもおもしろいな。と思いました。

下記のサイトでもう少し「インテリアコーディネートレシピ」について詳しく見れますが、実際に部屋を見たほうが分かりやすいと思います。(百聞は一見にしかずなので。)もちろん見るだけならタダです。1人暮らしには少し贅沢かもしれませんがいろんなライフスタイルがあるのでそれもアリかな。と思いますし、なんなら今の自分のお店の事務所もこんな感じだと素敵だな。とも思います。(広すぎますけど。)部屋の内見はウェブサイトから予約申し込みが必要みたいなので、気になる人は一度ウェブサイトを見てみてはいかがでしょうか?



インテリア  
コーディネートレシピ

〒671-1535  
兵庫県揖保郡太子町蓮常寺14-3  
web:hako-ya.jp

## またまた 飲み物持ち込みOK なお店発見です!



またまた飲み物 持ち込みOKなお店発見です!アットホーム感がハンパないです。完全に法事で集まったおじさんとなっています。後ろの掛け軸とか、本棚の本とか田舎の法要風のディスプレイとなっています。ちなみに今回は焼鳥屋さん。おいしかったですよ。おいしかったんですけど、味よりも焼鳥を食べ始めるまでの静的なアトラクションのオンパレードに驚きます。久々に異空間に入ったというか 感覚的に揺さぶられる感じですね。これが法要後の食事会なら何の違和感もないんですが、

ヴィレッジヴァンガード風な佇まいがいい意味で気持ちを不安定にさせます。(笑) どうでもいいフィギュアをついで買ってしまうような感じ。使いもしないzippoが妙に魅力的に見える空間。焼鳥はおいしいです。お酒は持ち込み缶ビールです。代行は違う人を拾って帰ってしまいます。(たまたまですが。)ただただ、おじさん・おばさんだけで行って欲しいお店です。若い男女がいると妙にお洒落になってしまう危険性があるそんなお店です。おじさん・おばさんたちにだらしなく飲んで酔いつぶれていて欲しい...そんなお店です。好きなんです。こういう雰囲気。縁側でおじさんが将棋とかさしてたら最高。そして最後のお会計で花火が上がってパレードが

始まる感じ。安い!!とにかく安い! 夜9時でラストオーダーなので早めに集まれる日がオススメ!また行きたいですよ。ホントに。松田さんが予約してくれたお店なんですが、電話番号がわからないので早めに聞いておこーっと。予約は必須だと思います。



### 「ピーすりぼん」

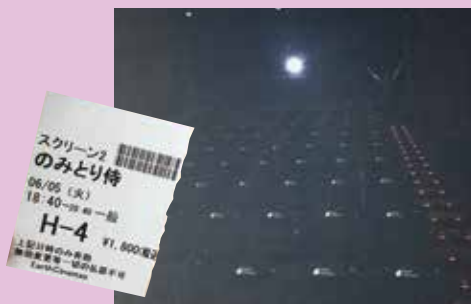
〒671-1541 兵庫県揖保郡太子町塚森145

## 編集後記



## 映画 「のみとり侍」を 見てきました。

今回は特に見る映画も決めずに映画館に出發です。すぐに映画がなければ「先に食事にするか?」的な感じのオジサンズらしい映画鑑賞会です。で、映画館に到着して券売機の前に並んだのが6時19分。6時20分から始まる映画があったのでこれも何かのご縁かと オジサン3人 券売機でチケットを購入。(もちろん席はバラバラ。)というわけで今回の映画は「のみとり侍」です。「のみとり侍」って何だろね~?って話ながら2番スクリーンに入ったのですが、まさかの3人。我々3人しかいてません。上映ギリギリの時間に入ってるので、貸切状態です。映画館を貸切というのは贅沢ですね。オジサン3人の貸切映画館。ところが、映画の内容がですな...。前半ポルノっぽいんです。あとで調べたらR15指定。これは15歳以下は見ちゃいかんですよ!と言う感じ。平たくいうとオジサン3人が貸切でポルノ映画を見てる。というどうしようもない状態。今回の内容は記事に書けないな...



とっていたのですが、最後は感動してしまいました。うすら涙ですよ。前半のポルノ風の描写が無ければこの感動は無かったなと。なるほどな~。と思いながら本当にバラバラに座って良かったと。横並びでオジサン3人が貸切でポルノ映画見てるというのは 本当にどうしようもない状態ですから。「お行儀よく生きることってそんなに大事なことの?」と自問自答し「もっと熱く生きようぜ!」と自分自身を鼓舞してしまう。豊川悦司がふんどし一丁に唐傘をさして出て行くシーンがあるのですが、「自分自身にその気概があるのか?」と。「お行儀が良ければ、風当たりも強くなく平和に暮らしていけると自分に言い訳をするだけじゃなかるうか?」などと深く考えさせられましたね。そんな映画でした。「今まで通りちゃんと行儀よく仕事をすればいい。」と思う もう一方で「新しい何かを見つけ出していきたい。」という気持ちがあり、でも新しいことに挑戦することで一時的

に現状の守備が弱くなることへの不安を考えるとなかなか一歩踏み出せない。そんな人いっぱいいるんじゃないでしょうか?(僕もその1人ですが。)  
「おれの唐傘を持ってこい!」  
ふんどし姿で唐傘をさせば見える景色は驚くほど晴れやかかもしれません。しかし、豊川悦司の色気はなんなんだ?という感じです。というかキャストがみんな艶っぽい感じがしたのは時代劇のせいかな。映像の力なのかな。うーん。よくわかりませんが今回は寝てません。かなり高い確率で映画館では寝るんですが、お酒を飲んでなかったのも理由の一つかもしれませんね。僕が寝なかったという意味でもオススメです。「のみとり侍」猫のみとりってのが、江戸時代には本当にあった仕事っていうのもおもしろいですね。映画のモチーフも好きですし、テーマも共感できました。新しいことに挑戦する勇気をもらえた。貴重な体験ですね。映画は常に色んな気付きをあたえてくれますね。(最後まで起きてればですけど。)



明治牛乳太子販売所  
上田牛乳 代表

上田武史

## ローカルエリートで記事を掲載しませんか?

ローカルエリートでは記事を掲載していただける自営業のみなさまを募集しております。ローカル(地方)からエリート(選ばれたもの)を目指して情報発信しませんか。まずは、お気軽にお問合せください。



上田牛乳新聞 あらため ローカルエリート



バックナンバーは  
こちらのQRコードから  
サイトにアクセス  
してください。